

ART センター OPEN CAMPUS 2017

日 時

8/5 (土) 12:00-13:15, 16:15-17:00

会 場

農学部 3号館 3F 第6講義室, 2F ART センター

プログラム

8月 5日 (土)

生殖補助医療キャリア養成特別コース オープンキャンパス

生殖補助医療(不妊治療)で主に体外受精を行う技術的スタッフである胚培養士を養成するためのコースの説明会を行います。ご興味のある方は、是非ご参加ください!!



8/5(土)

1回目	2回目	
12:00	16:15	受付
12:15	16:30	キャリア養成特別コース説明会
12:45		体外受精デモンストレーション (希望者のみ)



場所 農学3号館 3F 第6講義室



胚培養士って どんなお仕事?

生殖補助医療を行っている医療施設では、胚培養士(エンブリオロジスト)という職業の方々が活躍しているのを知っていますか? 胚培養士は生殖補助医療を行う医師の元で患者様からお預かりした大切な卵子や精子を受精させ、得られた受精卵(胚)を移植可能な段階まで培養したり、胚の凍結保存を行ったりと、高度な専門知識や技術とともに高い倫理観が必要とされます。ふだん、なかなか患者様と接することは少ないですが、縁の下の力持ち的存在で、医師と協力して患者様の妊娠をサポートする重要な役割を担います。



岡山大学では、発牛工学系と医学系の両方知識と技術を持ち、かつ入職時には臨床的な知識もあわせ持つ胚培養士を養成するための『生殖補助医療技術キャリア養成特別コース』を開設しました。現在、農学部と医学部保健学科の多くの先輩たちが、胚培養士をめざして、コースを履修しています。

質問・相談は、いつでも受け付けます。お気軽にお問い合わせください。



岡山大学 生殖補助医療技術教育研究(ART)センター
 Tel: 086-251-8327 E-mail: info-art@okayama-u.ac.jp
 URL: <http://artc.csv.okayama-u.ac.jp/>